

第 32 回 幹 事 会

平成19年1月25日

日 本 学 術 会 議

配布資料

資料 1 議事次第

資料 2 出席者一覧

資料 3 非公開審議事項

資料 4 第30回, 第31回幹事会議事要旨

資料 5 諸報告事項

資料 6 審議事項

資料 7 (対外報告案) イノベーション推進検討委員会
「科学者コミュニティが描く未来の社会」

参考 (要望案) ヒト由来試料・情報を用いる研究に関する生命倫理検討委員会
「ヒト由来試料・情報を用いる研究の生命倫理
ーヒト由来試料・情報バンクの整備についてー」

参考 (要望案) 教師の科学的教養と教員養成に関する検討委員会
「これからの教師の科学的教養と教員養成の在り方について」

参考 1 分野別委員会に設置された分科会等の運営について

参考 2 連合部会議事次第 (案)

参考 3 日本学術会議における今後の予定

第3 2 回幹事会議事次第

日 時 平成19年1月25日(木) 14:00～

議 題 I 非公開審議事項

1 委員会関係

- ・ 国際委員会における分科会の委員の決定(提案1)
- ・ 分野別委員会における分科会、小委員会の設置及び委員会の委員の決定(提案2)
- ・ ヒト由来試料・情報を用いる研究に関する生命倫理検討委員会の運営要綱の改正及び委員の任期の延長(提案3)

2 外部推薦依頼

- ・ 委員候補者の推薦(提案4)

3 要望(案)

- ・ ヒト由来試料・情報を用いる研究に関する生命倫理検討委員会
「ヒト由来試料・情報を用いる研究の生命倫理－ヒト由来試料・情報バンクの整備について－」(参考)
- ・ 教師の科学的教養と教員養成に関する検討委員会
「これからの教師の科学的教養と教員養成の在り方について」(参考)

4 その他

II 前回幹事会以降の諸報告

III 審議事項

1 対外報告(案)

- ・ イノベーション推進検討委員会「科学者コミュニティが描く未来の社会」(提案5)

2 総会日程

- ・ 第150回総会日程(案)(提案6)

3 団体の指定

- ・ 日本学術会議協力学術研究団体の指定(提案7)

4 代表派遣等

- ・ インターアカデミーカウンスル(IAP)執行委員会への会員の派遣(提案8)
- ・ 学協会の機能強化方策についての調査・研究に係る海外実地調査への派遣(提案9)

5 日本学術会議地区会議講演会及び委員会主催シンポジウム等の開催

- ・ 東北地区(提案10)
- ・ 中国・四国地区(提案11)
- ・ 北海道地区(提案12)
- ・ シンポジウム「地域研究と情報学：新たな地平を拓く」の開催(提案13)
- ・ シンポジウム「地域研究の最前線－知の創成」の開催(提案14)
- ・ 第1回基礎法学総合シンポジウム「法的制度としての私と公をめぐって」の開催(提案15)
- ・ 第56回理論応用学講演会(提案16)
- ・ シンポジウム「CAWSES/IHY workshop」(提案17)
- ・ 情報学シンポジウム「情報学の未来」の開催(提案18)
- ・ シンポジウム「社会福祉教育の近未来」(提案19)
- ・ 公開シンポジウム「情報技術による持続可能な食料生産システムの展望－東アジアにおける科学技術戦略－」の開催(提案20)
- ・ 公開シンポジウム環境工学連合講演会「現代社会が直面する課題と環境工学」の開催(提案21)

6 後援

- ・ 国内会議(提案22)

IV その他

第 3 2 回 幹 事 会 （ 1 月 2 5 日 ） 出 席 者 一 覧

会 長	金 澤 一 郎
副会長	浅 島 誠
副会長	鈴 村 興太郎

第一部	部長	広 渡 清 吾
	副部長	佐 藤 学
	幹事	江 原 由美子
	幹事	小 林 良 彰

第二部	部長	唐 木 英 明
	副部長	北 島 政 樹
	幹事	鷲 谷 いづみ
	幹事	山 本 雅

第三部	副部長	小 林 敏 雄
	幹事	河 野 長
	幹事	大 垣 眞一郎

説明者 ヒト由来試料・情報を用いる研究に関する生命倫理検討委員会委員長

位 田 隆 一

.....

事務局 谷 口 局 長

諸 報 告 事 項

第 1	前回幹事会以降の経過報告	P. 1
1	審議付託等	P. 1
2	賞等の推薦	P. 2
3	会長等出席行事	P. 2
4	日本学術会議地域振興フォーラムの開催	P. 2
5	委員会委員の辞任	P. 2
6	分野別委員会委員候補者の決定について訂正	P. 3
7	人事	P. 3
第 2	各部・各委員会等報告	P. 4
1	幹事会附置委員会の開催とその議題	P. 4
2	機能別委員会の開催とその議題	P. 4
3	分野別委員会の開催とその議題	P. 5
4	課題別委員会の開催とその議題	P. 11
第 3	総合科学技術会議報告	P. 12

第1 前回幹事会以降の経過報告

1 審議付託等

件 名	申 請 者	審議・付託先
大阪大学サイバーメディアセンター運営委員会委員候補者の推薦について	国立大学法人大阪大学 サイバーメディアセンター長	情報学委員会
東京大学海洋研究所研究船共同利用運営委員会委員の推薦について	東京大学海洋研究所長	地球惑星科学委員会
西洋医学教育発祥 150 年記念会の協賛について	国立大学法人長崎大学 医学部長	第二部
第 4 回日本社会福祉学会政策・理論フォーラムの後援について	日本社会福祉学会会長	第一部
日本学術会議協力学術研究団体の指定について	・ 社団法人 日本放射線技師会 ・ 国際プロジェクト・プログラムマネジメント学会（国際 P 2 M 学会） ・ 日本ヒューマン・ケア心理学会 ・ 「宗教と社会」学会 ・ 鈴屋学会 ・ 日本福祉心理学会 ・ 筑波大学哲学・思想学会 ・ 日本大学史学会 ・ 日本リハビリテーション工学協会 ・ 日本アメリカ史学会 ・ 日本育療学会 ・ イアシル・ジャパン（国際アイランド文学協会日本支部） ・ 漂着物学会 ・ 社団法人 交通工学研究会 ・ 西田哲学会 ・ 日本キャリアデザイン学会 ・ 日本眼炎症学会 ・ 日本眼感染症学会 ・ モバイル学会 ・ 財団法人 日本ビフィズス菌センター ・ コミュニティ政策学会 ・ 日本生物環境工学会 ・ 経営関連学会協議会	科学者委員会

2 賞等の推薦

件 名	照 会 先	備 考
世界食糧賞	各部	照会中
BALZAN賞	各部	照会中

3 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
1 月 10 日	[表敬訪問・意見交換] トロント大学地球科学センター教授 Dr. Barbara Sherwood Lollar カナダ大使館科学技術担当参事官 Mr. Duane Robson 海洋研究開発機構プログラムディレクター 高井 研 氏	金澤会長 土居副会長 谷口事務局長 須江次長
1 月 12 日	講書始の儀	金澤会長 鈴木副会長 小林第一部幹事 北島第二部副部長 小林第三部副部長
1 月 22 日	[表敬訪問・意見交換] ICSU アジア太平洋地域オフィス ディレクター Prof. Mohd Nordin Hasan	浅島副会長 星元紀連携会員 谷口事務局長

4 日本学術会議地域振興フォーラムの開催

- ① 日本学術会議地域振興・東北地区フォーラム「少子高齢化社会と男女共同参画」を平成18年12月18日（月）に仙台国際ホテルにて開催した。
- ② 日本学術会議地域振興・近畿地区フォーラム「21世紀の日本が求める人材」を平成18年12月22日（金）に京都大学百周年時計台記念館百周年記念ホールにて開催した。

5 委員会委員の辞任

日本学術会議会則第28条第2項の規定により、下記委員会等に所属していた委員の辞任が同委員会において承認されましたので、報告します。

第20期 機械工学委員会・土木工学・建築学委員会合同IUTAM分科会
村上 周三（平成18年12月21日付）
国際委員会 AASSREC 等分科会
若尾 晃（平成18年12月25日付）

基礎生物学委員会・臨床医学委員会・物理学委員会・総合工学
委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会合同重力加速度
依存現象の科学・生命科学検討分科会

海部 宣男（平成19年 1月11日付）

基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学基礎委員会・基礎
医学委員会・薬学委員会・情報学委員会合同バイオインフォマ
ティクス分科会 土居 範久、橋田 充、原 慶明

（平成19年 1月12日付）

6 分野別委員会委員候補者の決定について訂正（第16回幹事会提案7）

経済学委員会 IEA 分科会 橘木 俊詔（削除）

伊藤 隆敏（削除）

7 人 事

事 務 局

事務局長 旧：西ヶ廣 渉（平成19年 1月 9日付）

新：谷 口 隆司（ ” ” ）

参事官（審議第二担当） 旧：菱 山 豊（平成19年 1月15日付）

新：信 濃 正 範（ ” ” ）

第2. 各部・各委員会等報告

1 幹事会附置委員会の開催とその議題

(1) 移転検討委員会 (第1回) (12月21日)

- ①役員の指名と同意 ②これまでの経過説明 ③その他

2 機能別委員会の開催とその議題

(1) 選考委員会 (第15回) (12月27日)

- ①推薦開始までのスケジュールについて ②会員又は連携会員の候補者の推薦の枠組みについて

(2) 選考委員会 (第16回) (1月24日)

- ①推薦の枠組みの設定について ②推薦書の様式の検討

(3) 科学者委員会 (第18回) (12月22日)

- ① 日本郵政公社による学術刊行物の指定に対する審査協力について ② 日本学術会議協力学術研究団体の指定について ③ 平成 19 年度日本学術会議主催公開講演会について ④ その他 ・科学者委員会のホームページ掲載について ・次回日程について

(4) 科学者委員会 (第19回) (1月22日)

- ①日本学術会議協力学術研究団体の指定について ② 研究不正対策についての提言(学術体制分科会)について ③ 日本学術会議地区学術講演会の開催について ④ 今後のスケジュールについて

(5) 国際委員会 (第 12 回) (1 月 16 日)

- ①平成 19 年度予算案(予算案報告) ②平成 19 年度代表派遣(応募状況報告) ③持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議(分科会報告) ④国際委員会における分科会の委員の決定(国際対応戦略検討分科会他)(委員追加) ⑤その他

(6) 国際委員会 AASSREC 等分科会 (第 7 回)) (12 月 22 日)

- ① 第17回AASSREC総会(2007年9月27日～9月30日、名古屋)の開催について ② その他

(7) 国際委員会 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2007 分科会 (第 1 回) (12 月 25 日)

- ① 委員長の互選について ②分科会委員候補について ③会議テーマについて ④今後の進め方、スケジュールについて ⑤その他

3 分野別委員会の開催とその議題

第一部関係

(1) 史学委員会 歴史・考古史資料の情報管理・公開に関する分科会 (第3回) (12月26日)

①歴史・考古史資料の保全に係る報告及び審議

報告1:「19期の学術会議での取り組み」

報告2:「日本歴史学協会における史料保存に係る取り組み」 ②その他

(2) 言語・文学委員会 古典文化と言語分科会 (第1回) (12月26日)

①役員の選出について ②今後の活動方針について ③その他

(3) 言語・文学委員会 科学技術と日本語分科会 (第1回) (12月26日)

①役員の選出について ②今後の活動方針について ③その他

(4) 史学委員会 IUOAS分科会 (第5回) (1月18日)

①ICANASに関する今後の方針について ②その他

(5) 史学委員会 IUOAS分科会 ICANAS小委員会 (第2回) (1月18日)

①ICANASへの今後の対応について ②その他

(6) 地域研究委員会 人文・経済地理と地域教育(地理教育を含む)分科会
(第4回) (1月19日)

①中等教育における地歴教育のあり方

ー地域教育の視点から文部科学省との意見交流会ー

・文部科学省における地歴教育の現状と課題

・地理教育と地域情報の視点から ・文化人類学の視点から ②その他

(7) 地域研究委員会 人類学分科会 (第5回) (1月19日)

①中等教育における地歴教育のあり方

ー地域教育の視点から文部科学省との意見交流会ー

・文部科学省における地歴教育の現状と課題

・地理教育と地域情報の視点から ・文化人類学の視点から

②その他

(8) 言語・文学委員会 文化の邂逅と言語分科会 (第1回) (1月22日)

①役員の選出について ②分科会の今後の活動について ③その他

(9) 言語・文学委員会 古典文化と言語分科会 (第2回) (1月22日)

①「古典文化と言語」分科会の課題は何か ②初等・中等教育における国語教育はどうあるべきか ③その他

第二部関係

(1) 臨床医学委員会 免疫・感染症分科会 (第1回) (12月25日)

①委員長、副委員長、幹事の選出について ②今後の活動方針について ③その他

(2) 農学基礎委員会 育種学分科会 (第1回) (12月26日)

①委員長、副委員長、幹事の選出について ②今後の活動方針について ③その他

(3) 農学基礎委員会 農学分科会 (第1回) (12月26日)

①委員長、副委員長、幹事の選出について ②今後の活動方針について ③その他

(4) 健康・生活科学委員会 子どもの健康分科会 (第4回) (12月27日)

①「子どもの健康」の現状と課題について ②今後の進め方について ③その他

(5) 基礎医学委員会・臨床医学委員会合同 医学教育分科会 (第2回) (1月9日)

①副委員長等の選出について ②今後の活動について ③その他

(6) 生産農学委員会 林学分科会 (第2回) (1月11日)

①幹事2名の選出について ②今後の活動方針について ③関連学協会との連携について ④その他

(7) 農学基礎委員会 農業生産環境工学分科会 (第4回) (1月11日)

①「人工降雨」の対外報告の文章化について ②ワーキンググループの活動方針について ③その他

(8) 農学基礎委員会 農業情報システム学分科会 (第3回) (1月12日)

①シンポジウムの計画について ②関連学協会との連携について ③その他

(9) 農学基礎委員会 農業経済学分科会 (第2回) (1月12日)

①「農業経済学分野における業績評価のあり方について」の検討について ②分科会の検討課題について ③その他

(10) 臨床医学委員会 臨床系大学院分科会 (第3回) (1月12日)

①大学院実質化と後期臨床研修 ②大学院の評価 ③その他

(11) 基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学基礎委員会・基礎医学委員会
・薬学委員会・情報学委員会合同 バイオインフォマティクス分科会

(第1回) (1月12日)

①委員長、副委員長、幹事の選出について ②委員の辞任について ③その他

(12) 薬学委員会 (第4回) (1月15日)

①学術会議の動き ②教育分科会シンポジウム ③専門薬剤師分科会の立ち上げ
④これからの活動について ⑤その他

- (13) **薬学委員会 生物系薬学分科会** (第1回) (1月15日)
①学術会議の動き (合同分科会) ②分科会委員長の互選 ③副委員長、幹事の指名 ④これからの分科会活動について ⑤その他
- (14) **薬学委員会 医療系薬学分科会** (第1回) (1月15日)
①学術会議の動き (合同分科会) ②分科会委員長の互選 ③副委員長、幹事の指名 ④これからの分科会活動について ⑤その他
- (15) **薬学委員会 化学・物理系薬学分科会** (第1回) (1月15日)
①委員長等の選出について ②今後の活動方針について ③その他
- (16) **薬学委員会 薬学教育分科会** (第3回) (1月15日)
①シンポジウムの反省 ②その他
- (17) **臨床医学委員会 障害者との共生分科会 視覚障害者との共生分科会**
(第2回) (1月16日)
①視覚障害者の社会との共生について ②その他
- (18) **生産農学委員会 獣医学分科会** (第2回) (1月17日)
①獣医学教育の改善について ②狂犬病に関する公開シンポジウムの開催について ③その他
- (19) **農学基礎委員会 農業と環境分科会** (第5回) (1月18日)
①提言書文案の検討について ②今後の日程等について ③その他
- (20) **基礎医学委員会 形態・細胞生物医科学分科会** (第2回) (1月18日)
①シンポジウムについて ②その他
- (21) **基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学基礎委員会合同植物科学分科会** (第2回) (1月19日)
①分科会の追加委員について ②今後の方針について ③推進すべき課題について ④その他
- (22) **歯学委員会** (第8回) (1月22日)
①学協会との関係について ②今後の活動方針について ③その他
- (23) **歯学委員会 歯学教育分科会** (第3回) (1月22日)
①歯学教育分科会の課題と活動について ②その他
- (24) **歯学委員会 基礎系歯学分科会** (第3回) (1月22日)
①歯科基礎医学会での日本学術会議シンポジウムについて ②その他
- (25) **歯学委員会 臨床系歯学分科会** (第3回) (1月22日)

①臨床系歯学分科会の課題と活動について ②その他

(26) 歯学委員会 病態系歯学分科会 (第3回) (1月22日)

①シンポジウムについて ②今後の活動方針について ③その他

(27) 基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同 細胞生物学分科会

(第2回) (1月23日)

①分科会の追加委員について ②今後の方針について ③推進すべき課題について
④その他

(28) 農学基礎委員会 食の安全分科会 (第2回) (1月25日)

①2006年度検討課題：食品安全分野のレギュラトリーサイエンスの在り方について
②今後の分科会の活動について ③その他

第三部関係

(1) 総合工学委員会 拡大役員会 (第3回) (12月21日)

①新規分科会の委員について ②今後の分科会の組織、運営、活動等について ③
その他

(2) 土木工学・建築学委員会 国土と環境分科会 (第3回) (12月22日)

①今後の活動内容について ②その他

(3) 物理学委員会・地球惑星科学委員会・化学委員会・総合工学委員会・
基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同 基礎科学の大型計画のあり方と
推進方策検討分科会 (第4回) (12月25日)

①今後の検討を具体的に進めるための課題について ②その他

(4) 環境学委員会 環境政策・環境計画分科会 (第1回) (12月25日)

①委員長等の選出について ②今後の活動について ③その他

(5) 情報学委員会 情報関係教育問題分科会 (第1回) (12月25日)

①委員長等の選出について ②今後の活動方針について ③その他

(6) 物理学委員会 素粒子物理学・原子核物理学分科会 (第3回) (12月26日)

①今後の活動方針について ②その他

(7) 地球惑星科学委員会 (第12回) (12月27日)

①地球惑星科学委員会の構成について ②地球惑星科学推進分科会の開催について
③分科会の活動報告 ④社会貢献分科会の設置 ⑤第三部拡大役員会 ⑥地球惑星
科学連合の活動報告

- (8) **地球惑星科学委員会 地球惑星科学推進分科会** (第1回) (12月27日)
①自己紹介 ②委員長等の選出について ③日本学術会議の役割について ④地球惑星科学委員会活動報告 ⑤分科会活動報告 ⑥日本地球惑星科学連合との関係について ⑦2007年地球惑星科学連合大会ユニオンセッションについて ⑧各種報告 ⑨その他
- (9) **数理科学委員会 数学教育分科会** (第1回) (12月27日)
①委員長等の選出について ②前期の数学教育小委員会からの引継ぎ ③委員会の委員の追加の必要性の議論 ④中央教育審議会での審議状況についての意見交換 ⑤これから検討すべき課題 ⑥その他
- (10) **地球惑星科学委員会 地球・惑星圏分科会** (第2回) (12月27日)
①地球・惑星圏分科会の目的 ②今後の活動方針について ③その他
- (11) **環境学委員会 環境思想・環境教育分科会** (第1回) (12月28日)
①分科会委員長・副委員長ならびに運営委員の選任 ②環境教育推進への取り組み方向について ③「提言」について ④その他
- (12) **化学委員会** (第4回) (1月5日)
①委員自己紹介 ②新生日本学術会議について ③種々の規定について ④化学委員会について ⑤IUPAC、IUCr分科会報告 ⑥化学委員会の今後の活動計画 ⑦学術とイノベーションにおける化学の存在感 ⑧その他
- (13) **化学委員会 化学の教育・啓発活動分科会** (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (14) **化学委員会 魅力ある大学の研究教育環境・運営基盤のあり方を考える分科会**
(第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (15) **化学委員会 大学院教育高度化検討分科会** (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (16) **化学委員会 産学人材育成新システム検討分科会** (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (17) **化学委員会 化学者・化学技術者の行動規範検討分科会** (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (18) **化学委員会 化学関係学協会の再構築検討分科会** (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他

- (19) 化学委員会 アジア化学イニシャティブ分科会 (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (20) 化学委員会 物理化学・生物物理化学分科会 (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (21) 化学委員会 無機化学分科会 (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (22) 化学委員会 有機化学分科会 (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (23) 化学委員会 高分子化学・材料化学分科会 (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (24) 化学委員会 分析化学分科会 (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (25) 化学委員会 結晶学分科会 (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (26) 化学委員会 化学工学分科会 (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (27) 化学委員会 生体関連化学分科会 (第1回) (1月5日)
①化学委員会の組織・運営方針・活動内容について ②その他
- (28) 物理学委員会 物性物理学・一般物理学分科会 (第2回) (1月5日)
①報告事項 (関連委員会等の活動) ②審議事項 (今後の活動方針) ③その他
- (29) 基礎生物学委員会・臨床医学委員会・物理学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会合同 重力加速度依存現象の科学・生命科学検討分科会 (第2回) (1月11日)
①重力加速度 依存現象の科学・生命科学について ②その他
- (30) 物理学委員会 物性物理学・一般物理学分科会 拡大役員会 (第2回) (1月12日)
①今後の活動について ②その他
- (31) 物理学委員会 (第5回) (1月12日)
①報告事項 (関連委員会等の活動) ②審議事項 (今後の活動方針等) ③その他
- (32) 総合工学委員会・電気電子工学委員会合同 I F A C分科会 (第4回) (1月16日)
①代表派遣について ②ロボットワークショップ開催 ③I F A C各種委員の推薦

④Congress 誘致 ⑤その他

4 課題別委員会の開催とその議題

(1) ヒト由来試料・情報を用いる研究に関する生命倫理検討委員会

(第6回) (12月27日)

①報告書(案)について ②その他

(2) イノベーション推進検討委員会(第3回) (12月27日)

①イノベーション25戦略会議における検討状況について ②会員・連携会員、学協会からの提案について ③報告書案について ④その他

(3) 子どもを元気にする環境づくり戦略・政策検討委員会(第6回) (1月9日)

①報告書の執筆について ②その他

(4) 地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会基盤の構築委員会

地球規模の自然環境の変化と自然災害の予測分科会(第7回) (1月12日)

①報告書案について ②その他

(6) 科学者コミュニティと知の統合委員会(第5回) (1月15日)

①科学者間の対話の在り方について ②青柳副委員長からの報告 ③廣川委員からの報告 ④土井委員からの報告 ⑤対外報告(案)について ⑥その他

(7) 生殖補助医療の在り方検討委員会(第1回) (1月17日)

①出席者紹介 ②委員長、副委員長、幹事の選出 ③本委員会趣旨説明 ④法務省及び厚生労働省における審議状況について

(8) 研究評価の在り方検討委員会(第3回) (1月19日)

①日本学術会議の評価機能について ②その他

(9) エネルギーと地球温暖化に関する検討委員会(第4回) (1月23日)

①科学技術振興調整費による調査の状況について ②報告書の目次案について ③その他

(10) イノベーション推進検討委員会(第4回) (1月23日)

①報告書案について ②その他

第3 総合科学技術会議報告

1 本会議

＊第62回

12月25日

- (1) 科学技術の振興及び成果の社会への還元に向けた制度改革について
- (2) 平成19年度科学技術関係予算案について
- (3) 最近の科学技術の動向
- (4) その他

2 専門調査会

＊第40回 生命倫理専門調査会

1月22日

- (1) ヒトES細胞の樹立及び使用に関する指針改正案について
- (2) 総合科学技術会議意見具申「ヒト胚の取扱いに関する基本的考え方」を受けての各省における検討状況について
- (3) その他

3 総合科学技術会議有識者議員会合

- ・ 12月26日
- ・ 1月11日 ＊会長出席
- ・ 1月18日 ＊会長出席
- ・ 1月25日 ＊会長出席

審 議 事 項

(対外報告案)

- 提案 5 イノベーション推進検討委員会
「科学者コミュニティが描く未来の社会」 P. 1

(総会日程)

- 提案 6 第 150 回総会日程 (案) P. 2

(団体の指定)

- 提案 7 日本学術会議協力学術研究団体の指定 P. 4

(派遣)

- 提案 8 インターアカデミーカウンスル (I A P) 執行委員会への会員の派遣 P. 6
提案 9 学協会の機能強化方策についての調査・研究に係る海外実地調査への派遣 P. 8

(日本学術会議地区会議開講演会等)

- 提案 10 日本学術会議東北地区会議学術講演会の開催 P. 10
提案 11 日本学術会議中国・四国地区会議講演会の開催 P. 11
提案 12 日本学術会議北海道地区会議学術講演会の開催 P. 12

(委員会主催シンポジウム)

- 提案 13 シンポジウム「地域研究と情報学：新たな地平を拓く」の開催 P. 13
提案 14 シンポジウム「地域研究の最前線一知の創成」の開催 P. 15
提案 15 第 1 回基礎法学総合シンポジウム「法的制度としての私と公をめぐって」
の開催 P. 17
提案 16 第 56 回理論応用学講演会 P. 18
提案 17 シンポジウム「CAWSES / I H Y w o r k s h o p」の開催 P. 19
提案 18 情報学シンポジウム「情報学の未来」の開催 P. 20
提案 19 シンポジウム「社会福祉教育の近未来」 P. 21
提案 20 公開シンポジウム「情報技術による持続可能な食料生産システムの展望
ー東アジアにおける科学技術戦略ー」の開催 P. 22
提案 21 公開シンポジウム環境工学連合講演会「現代社会が直面する課題と環境工学」
の開催 P. 23

(後援)

- 提案 22 国内会議の後援 P. 26

5	
幹事会	3 2

提 案

イノベーション推進検討委員会報告

「科学者コミュニティが描く未来の社会」

- 1 提案者 イノベーション推進検討委員会委員長
- 2 議 案 標記について下記のとおり承認すること。
- 3 提案理由 本委員会のこれまでの審議結果を別添のとおり取りまとめたので、これを外部に公表したいため。

記

日本学術会議会則第二条第三号の
「報告」として取り扱うこと

6	
幹事会	3 2

提 案

第150回総会日程（案）

1 提 案 者 会 長

2 議 案 標記について、別紙のとおりとすること。

第 1 5 0 回総会日程案

— 第 2 0 期第 5 回 —

第 1 日程表

10:00 ~ 12:00 ~ 13:30 ~ 16:30 ~					
4 月 9 日 (月)	総 会 ・ 提案事項説明 ・ 特別講演	昼休み	部 会 ・ 提案事項審議	幹 事 会	
10:00 ~ 12:00 ~ 13:30 ~ 16:30 ~ 17:00 ~					
4 月 10 日 (火)	部 会	昼休み	総 会 ・ 提案事項採決 ・ 各部長・委員長による活動 報告 ・ 自由討議	幹 事 会	同 友 会 総 会 ・ 懇 親 会
10:00 ~ 12:00 ~ 13:30 ~ 15:30 ~					
4 月 11 日 (水)	機能別委員会等	昼休み	課題別委員会等	(幹 事 会)	

(総会中の日程は、審議の状況により変更される場合があります。)

第 2 会場

総 会……講 堂
部 会……各部会議室
幹事会……大会議室

7	
幹事会	3 2

提 案

日本学術会議協力学術研究団体の指定

1. 提 案 者 会 長

2. 議 案 日本学術会議協力学術研究団体の審査結果を回答すること

3. 提 案 理 由 日本学術会議協力学術研究団体への新規申し込みのあった団体について、科学者委員会の意見に基づき、下記のとおり回答することとしたい。

記

○ 指定することを適当と認める

(申請団体名)

日本光合成研究会

日本頭蓋顎顔面外科学会

特定非営利活動法人 日本口腔病理学会

有限責任中間法人 日本矯正歯科協会

関西病虫害研究会

日本エミリオ・ディキンソン学会

認知神経科学会

日本地震工学会

日本認知言語学会

天文教育普及研究会

日本歯科医療福祉学会

法と心理学会

情報コミュニケーション学会

日本海洋工学会

実践総合農学会

日本ピア・サポート学会

アジア市場経済学会

日本学校カウンセリング学会

福祉社会学会

応用動物行動学会

日本認知心理学会

日本法中毒学会

日本景観生態学会

大阪体育学会

横断型基幹科学技術研究団体連合

日本生物環境工学会

○ 指定することを適当と認めない

日本・東アジア文化学会

日本感性福祉学会

8	
幹事会	3 2

提 案

インターアカデミーパネル（I A P）執行委員会への会員の派遣

- 1 提 案 者 国際委員会委員長
- 2 議 案 標記について、下記のとおり承認すること。
- 3 提案理由 I A P 執行委員会に別紙のとおり会員を派遣することとした
い。
- 4 派遣者 土居 範久（副会長、第三部会員）
武市 正人（第三部会員）

Dear Executive Committee Members,

Concerning the first EC meeting in 2007, the Co-Chairs have agreed on the dates of 27 and 28 February. The meeting will start in the afternoon of 27 and will be an all-day meeting on 28 February. Rooms will be reserved at the Adriatico Guest House in Trieste.

The Co-chairs are aware that these dates did not suit all EC members. Please do your utmost to attend, so your Academy is represented, and provide me with the name of the delegates.

The agenda will be sent to you in January 2007.

9	
幹事会	3 2

提 案

学協会の機能強化方策についての調査・研究に係る海外実地調査への派遣

- 1 提 案 者 科学者委員会委員長

- 2 議 案 標記について、下記のとおり承認すること。

- 3 提案理由 学協会の機能強化方策についての調査・研究を別紙のとおり行うため、
 会員を派遣することとしたい。

- 4 派遣者 直井 優 （第一部会員）
 池田 駿介（第三部会員）
 河野 長 （第三部会員）

別紙

学協会の機能強化方策検討についての調査・研究に係る海外実地調査（案）

1. 概要

欧米のアカデミー、アカデミー所管官庁及び優良事例と見られる学協会等に対し、アカデミーと学協会との連携の在り方、高い発信力を維持するための取組み等について、関係者に対して聞き取り調査を実施

2. 調査対象

- ・各国アカデミー
- ・各国アカデミー（学協会）所管官庁
- ・学協会

3. 時期・場所

○平成19年2月25日（日）～3月4日（日）

派遣場所： アメリカ（ワシントン、他）

派遣者： 河野長委員

○平成19年3月18日（日）～3月25日（日）

派遣場所： 欧州（ロンドン、パリ）

派遣者： 直井優委員、池田駿介委員

1 0	
幹事会	3 2

提 案

日本学術会議東北地区会議学術講演会の開催

- 1 提案者 科学者委員会委員長
- 2 議 案 標記講演会を下記のとおり開催すること。

記

- 1 主 催 日本学術会議東北地区会議
- 2 日 時 平成19年3月6日（火）11：00～17：00（予定）
- 3 会 場 科学者との懇談会 山形大学事務局第一会議室(山形県山形市)
公開学術講演会 山形大学理学部 S401 講義室(山形県山形市)
- 4 講演会のテーマ
「地域再生における大学の役割 “地域固有の「食」の魅力を探る”」
- 5 次 第
 - (1) 開会挨拶
野家 啓一 （日本学術会議東北地区会議代表幹事）
仙道 富士郎（山形大学長）
 - (2) 講演
 - ① 「未 定」
浅島 誠 日本学術会議副会長
 - ② 「健康食材としての「うこぎ」の魅力」
尾形 建明 山形大学工学部教授
 - ③ 「山形県の在来作物に関する研究～3つの科学からのアプローチ」
江頭 宏昌 山形大学農学部助教授

1 1	
幹事会	3 2

提 案

日本学術会議中国・四国地区会議学術講演会の開催

- 1 提案者 科学者委員会委員長
- 2 議 案 標記講演会を下記のとおり開催すること。

記

- 1 主 催 日本学術会議中国・四国地区会議
- 2 日 時 平成19年3月10日（土）14：00～17：00
- 3 会 場 広島大学学内（詳細未定）（広島県東広島市）
- 4 講演会のテーマ
「育てよう 地域の博物館・美術館」
- 5 次 第
 - (1) 開会挨拶
武田 和義（日本学術会議中国・四国地区会議代表幹事）
牟田 泰三（広島大学長）
 - (2) 講演
 - ① 「日本学術会議が今、なすべきこと」
金澤 一郎（日本学術会議会長）
 - ② 「博物館の役割」
平川 南（国立歴史民俗博物館館長）
 - ③ 「未 定」
岩槻 邦男（連携会員、兵庫県立人と自然の博物館館長）
 - (3) 閉会挨拶
（中国・四国地区会議構成員）

1 2	
幹事会	3 2

提 案

日本学術会議北海道地区会議学術講演会の開催

- 1 提案者 科学者委員会委員長
- 2 議 案 標記講演会を下記のとおり開催すること。

記

- 1 主 催 日本学術会議北海道地区会議
- 2 日 時 平成19年3月19日（月）13：00～16：15
- 3 会 場 北海道大学学術交流会館 小講堂（札幌市北区）
- 4 講演会のテーマ
「未来を拓くフィールド科学—100年後に残したい地球の姿—」
- 5 次 第
 - (1) 開会挨拶
金澤 一郎（日本学術会議会長）
中村 睦男（北海道大学総長）
 - (2) 第一部（講演会）
司会：野口 昇（北海道地区会議構成員、北海道大学大学院教授）
 - ① 「生態系危機の時代と自然再生」
鷺谷 いづみ（第二部会員）
 - ② 「オペレーショナル水産海洋学—持続可能な水産業を目指して—」
齊藤 誠一（連携会員、北海道大学大学院水産科学研究院教授）
 - (3) 第二部（パネルディスカッション「地球未来学」）
コーディネータ：池田元美（北海道大学大学院地球環境科学研究院長）
パネリスト：未定
 - (4) 閉会挨拶
山内 皓平（北海道地区会議代表幹事、北海道大学副理事）

1 3	
幹事会	3 2

シンポジウム「地域研究と情報学：新たな地平を拓く」の開催

- 1 提案者 地域研究委員会委員長
- 2 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

- 1 主 催 日本学術会議地域研究委員会地域情報分科会
京都大学地域研究統合情報センター、京都大学東南アジア研究所、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科、基盤研究(S)「地域情報学の創出－東南アジア地域を中心にして－」、基盤研究(A)「アフロ・アジアの多元的情報資源の共有化を通じた地域研究の新たな展開」、21 世紀 COE プログラム「世界を先導する総合的地域研究拠点の形成」、JCAS 地域研究コンソーシアム、地域情報学研究会、情報資源共有化研究会
- 2 日 時 2007 年 2 月 9 日(金) 10:00～17:50
2007 年 2 月 10 日(土) 9:30 ～17:10

- 3 場 所 京都大学百周年時計台記念館

4 次 第

1 日目 (2007 年 2 月 9 日 (金))

10:00 オープニング

司 会 原 正一郎(地域研究統合情報センター)

開会挨拶 田中耕司(地域研究統合情報センターセンター長、日本学術会議連携会員)

岡部篤行(東京大学大学院工学系研究科 日本学術会議第三部会員、同地域研究委員会地域情報分科会委員長)

基調講演

10:20-10:50 『データベース「世界と日本」を公開して』(仮題)
田中明彦(東京大学東洋文化研究所)

10:50-11:20 『空間情報学からのアプローチ』(仮題)
柴崎亮介(東京大学空間情報科学研究センター、日本学術会議連携会員)

セッション 1 地域研究からみる情報 11:20～15:30

趣旨：グローバル化・情報化の中で地域研究が必要としている情報や情報学に対するニーズを示し、新たな研究展開の可能性について討論する

司 会 阿部健一(地域研究統合情報センター)

11:20-11:30 趣旨説明 阿部健一(地域研究統合情報センター)

11:30-12:10 1. 『国境問題と情報』

岩下明裕(北海道大学スラブ研究センター)

13:30- 14:10 2. 『歴史資料からデジタル情報へ』

黒木英充(東京外国語大学 AA 研)

14:10- 14:50 3. 『災害対応における地域研究者と情報』

山本博之(地域研究統合情報センター)

14:50- 15:30 4. 『インターネット時代の中東地域研究』

小杉 泰(アジア・アフリカ地域研究研究科、日本学術会議第一部会員、

同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会委員長)

セッション 2 パネルディスカッション 情報学を導入した新たな地域研究の展開 (仮) 15:50-17:40

趣旨:セッション1をうけて地域研究及び情報学の双方の視点から地域研究の新たな展開や展望について討論する

コーディネータ 田中耕司 (地域研究統合情報センター、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会委員)

パネラー 桜井由躬雄 (東京大学、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会委員)

久保正敏 (国立民族学博物館)

黒木英充 (東京外国語大学AA研) *

柴山守 (東南アジア研究所、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域情報分科会副委員長)

河野泰之 (東南アジア研究所)

阿部健一 (地域研究統合情報センター) * *補足説明のみ

17:40-17:50 クロージング 水野広祐 (東南アジア研究所所長、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会)

2日目 (2007年2月10日(土))

セッション 3 事例：地域情報学の展開

(基盤研究 (S) 「地域情報学の創出ー東南アジア地域を中心にしてー」プロジェクト)

司 会 河野泰之 (東南アジア研究所)

9:30- 10:00 1. 『地域在住高齢者の健康実態に関するアジアの地域間比較』
松林公蔵 (東南アジア研究所)

10:00-10:30 2. 『マレー・サラワク研究と GIS』
石川 登 (東南アジア研究所)

10:50-11:20 3. 『東北タイ寺院のマッピング』
林 行夫 (地域研究統合情報センター)

11:20-11:50 4. 『タンロンーハノイの遺跡・碑文と GIS による歴史分析』
桜井由躬雄 (東京大学大学院人文社会系研究科)
柴山 守 (東南アジア研究所)

11:50-12:20 5. 『インド在地社会研究と GIS』
水島 司 (東京大学大学院人文社会系研究科、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域情報分科会委員)

特別報告 司 会 柴山 守 (東南アジア研究所)

13:30-14:10 特別報告 『GIS の地域研究への応用』

浅見泰司 (東大空間情報科学研究センター、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域情報分科会幹事)

セッション 4 人文知の構築と資源共有化ネットワーク (基盤研究 (A) 「アフロ・アジアの多面的情報資源の共有化を通じた地域研究の新たな展開」)

司 会 柳澤雅之 (地域研究統合情報センター)

14:10-14:40 1. 『東アジア・ネットワーク解析』 森川裕二 (早稲田大学 21COE プログラム)

14:40-15:10 2. 『拓本文字データベースの設計と実装』 安岡孝一 (人文科学研究所)

15:10-15:40 3. 『衛星画像を活用した土地利用履歴の解析ーミャンマー・バゴー山地におけるカレン焼畑の事例ー』 鈴木玲治 (アジア・アフリカ地域研究研究科)

16:00-16:30 4. 『中国学と情報学の学際的連携ー史資料の共有化とデジタル・データベースの可能性ー地域研究とデータベース 貴志俊彦 (島根県立大学、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域情報分科会)

16:30-17:00 5. 『人間文化研究機構の資源共有化』 原 正一郎 (地域研究統合情報センター)

17:00-17:10 クロージング 柴山 守 (東南アジア研究所)

1 4	
幹事会	3 2

シンポジウム「地域研究の最前線ー知の創成ー」の開催

- 1 提案者 地域研究委員会委員長
- 2 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

- 1 主 催 日本学術会議地域研究委員会、地域研究学会連絡協議会、地域研究コンソーシアム
- 2 後 援 アジア政経学会、アメリカ学会、環日本海学会、東南アジア学会、日本アフリカ学会、日本オセアニア学会、日本中東学会、日本南アジア学会、日本ラテンアメリカ学会
- 3 日 時 2007年3月2日（金）14：00～18：00
- 4 会 場 日本学術会議講堂
- 5 プログラム

開会の挨拶 油井大三郎（東京女子大学、日本学術会議第一部会員、同地域研究委員会委員長）

司 会 小杉 泰（京都大学、日本学術会議第一部会員、同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会委員長）

報 告 者

毛里和子（早稲田大学、日本学術会議連携会員）

「現代アジア学の創成」

加々美光行（愛知大学）

「現代中国学の構築」

藤井 毅（東京外国語大学）

「アジア地域研究・史資料基盤構築の課題」

市川光雄（京都大学）

「アジア・アフリカに関する総合的研究教育拠点の形成」

家田 修（北海道大学、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会副委員長）

「スラブ・ユーラシア研究と中域圏」

森 孝一（同志社大学）

「一神教の学際的研究の現状」

村井吉敬（上智大学）

「地域立脚型グローバル・スタディーズの構築にむけて」

コメンテーター

平野健一郎（早稲田大学、人間文化研究機構地域研究推進センター長）

田中耕司（京都大学地域研究統合情報センター長、日本学術会議連携会員、同
地域研究委員会地域研究基盤整備分科会委員）

1 5	
幹事会	3 2

第1回基礎法学総合シンポジウム「法的制度としての私と公をめぐって」の開催

- 1 提案者 法学委員会委員長
- 2 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

- 1 主 催 日本学術会議法学委員会、基礎法学系学会連合（暫定名称）（日本法社会学会、日本法哲学会、比較法学会、法制史学会、比較家族史学会、民主主義科学者協会法律部会）
- 2 日 時 2007年3月3日（土）13：00～17：00
- 3 会 場 日本学術会議講堂
- 4 プログラム

開会のあいさつ

淡路剛久（立教大学教授、日本学術会議第一部会員、同法学委員会委員長）

趣旨説明

嶋津 格（千葉大学教授、日本法哲学会理事長、日本学術会議連携会員）

報 告

1. 「『公・私』区分の多義性：公共性論の整理のために」
森村進（一橋大学教授、日本学術会議連携会員）
2. 「中国近代における『私』の『法』制度化と『民』の『公』化」
高見澤磨（東京大学教授）
3. 「私が公を創る作法－アメリカ法の公益信託の役割」
藤倉皓一郎（同志社大学教授）
4. 「＜心理学化される現実＞と法の公共性」
佐藤岩夫（東京大学教授）

コメント

1. 吉田克己（北海道大学教授、日本学術会議連携会員）
2. 阪口正二郎（一橋大学教授、日本学術会議連携会員）

討 論

閉会のあいさつ

水林 彪（一橋大学教授、法制史学会代表理事、日本学術会議連携会員）

1 6	
幹事会	3 2

提 案

第56回理論応用力学講演会

1. 提案者 土木工学・建築学委員会委員長
2. 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催 日本学術会議土木工学・建築学委員会
2. 日 時 平成19年3月7日（水）～3月9日（金）
3. 場 所 日本学術会議講堂
4. 次 第

I. 挨拶

3月7日（水）13:00～13:15

日本学術会議 機械工学委員会，土木工学・建築学委員会合同 IUTAM 分科会委員長 小林敏雄
第56回理論応用力学講演会運営委員長 宮内敏雄

II. 特別企画

○特別講演

3月7日（水）13:15～14:15

PL1 ナノエンジニアリングのための計算固体力学

3月8日（木）13:15～14:15

PL2 台風研究の諸課題—地球温暖化の観点から—講師

3月9日（金）13:00～14:00

PL3 地震防災への貢献～E-ディフェンスを活用した耐震実験研究～

○パネルディスカッション

3月7日（水）14:30～17:00

PD1 ものづくりの現場における最適化技術—現状と将来に向けての課題—

3月7日（水）14:30～17:00

PD2 大規模シミュレーションと大規模可視化

3月8日（木）14:30～17:00

PD3 台風の発生過程および数値シミュレーション

3月8日（木）14:30～17:00

PD4 流れの粗視化とシミュレーション

III. 研究発表

オーガナイズドセッション（合計 224 件）

一般セッション（合計 56 件）

17	
幹事会	32

提 案

シンポジウム「CAWSES／IHY workshop」の開催

1. 提案者 地球惑星科学委員会委員長
2. 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催 日本学術会議地球惑星科学委員会国際対応分科会
2. 日 時 平成19年3月14日(水)～16日(金)
3. 場 所 名古屋大学野依記念学術交流館カンファレンスホール
(名古屋市千種区不老町)
4. 共 催 名古屋大学太陽地球環境研究所
学術創成研究費「宇宙天気予報の基礎研究」
(代表：京都大学・柴田一成)
21世紀 COE プログラム「太陽・地球・生命圏 相互作用系の変動学」
(代表：名古屋大学・安成哲三)
5. 次 第

開催趣旨：

SCOSTEP 国際共同研究計画 CAWSES (Climate And Weather of the Sun-Earth System) が開始されてから3年近く経過しました。2007年10月には、中間のまとめを行う国際 CAWSES シンポジウムが日本で開催されることが決まりました。それに向けて、国内でもこれまでの活動・成果のまとめを行う必要があります。

本 Workshop では、CAWSES の4大テーマ「Solar Influence on Climate」、「Space Weather Science and Applications」、「Atmospheric Coupling Processes」、「Space Climatology」すべてをカバーし、現在の進捗状況の報告と検討、それをもとにした将来計画を総合的に議論します。また、今年度は IHY (International Heliospheric Year) に関する研究集会と共同開催となっています。

18	
幹事会	32

提 案

情報学シンポジウム「情報学の未来」の開催

1. 提案者 情報学委員会委員長
2. 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催 日本学術会議情報学委員会情報推進分科会
2. 日 時 平成19年3月16日（金）10：30－17：20
3. 場 所 日本学術会議講堂
4. 次 第
 - 10:30-11:00 挨拶及び情報学推進分科会の紹介 情報学委員会委員長 坂内正夫
 - 11:00-12:30 テーマ1：ユビキタス／情報ネットワーク／security & dependability
 （ユビキタス空間情報社会基盤分科会） 世話人：坂村 健、 岡部篤行
 （情報ネットワーク社会基盤分科会） 世話人：青山友紀
 （拡大セキュリティ分科会） 世話人：今井 秀樹、田中 英彦
 - 12:30-13:30 昼食
 - 13:30-15:00 テーマ2：ウェブ・メディア／E-サイエンス／国際サイエンスデータ
 （ウェブ・メディア社会基盤分科会） 世話人：喜連川 優
 （E-サイエンス推進分科会） 世話人：西尾 章治郎
 （国際サイエンスデータ分科会） 世話人：岩田 修一、安達 淳
 - 15:00-15:20 休憩
 - 15:20-17:20 テーマ3：新分野領域／バイオインフォマティクス／脳と意識／教育問題
 （情報関連新分野創成分科会） 世話人：武市 正人、松山隆司
 （バイオインフォマティクス分科会） 世話人：斎藤成也
 （脳と意識分科会） 世話人：苅阪直行
 （情報関係教育問題分科会） 世話人：東倉 洋一、土井美和子

19	
幹事会	32

提 案

シンポジウム「社会福祉教育の近未来」の開催

- 1 提案者 社会学委員会委員長
- 2 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

- 1 主 催 日本学術会議社会学委員会社会福祉学分科会
- 2 共 催 社会福祉系学会連絡協議会
- 3 後 援 日本社会福祉学会、日本社会福祉教育学校連盟、日本社会福祉士養成校協会、
日本精神保健福祉士養成校協会、日本社会福祉士会、日本医療社会事業協会、
日本精神保健福祉士協会
- 4 日 時 平成19年3月17日（土）14：00～17：00
- 5 会 場 東洋大学白山キャンパス 6号館 6B13教室
- 6 プログラム

14:00－14:05 コーディネーターからの趣旨説明

白澤政和（大阪市立大学大学院生活科学研究科教授、社会福祉学分科会委員長）

14:05－15:45 シンポジウム

<シンポジスト>

- ・社会福祉士等の専門職教育に理論的・政策的に指導してきた立場から
京極高宣（国立社会保障・人口問題研究所長、社会福祉学分科会委員）
- ・日本学術会議等で社会福祉教育を指導してきた立場から
大橋謙策（日本社会事業大学学長、社会福祉学分科会委員）
- ・医療等との対比や連携の立場から
二木立（日本福祉大学教授・大学院委員長、社会福祉学分科会委員）
- ・社会学や社会政策との関連性という視点の立場から
武川正吾（東京大学大学院人文社会系研究科教授、社会福祉学分科会委員）

<コメンテーター>

- ・社会福祉学の研究者の立場から
中野敏子（明治学院大学社会学部社会福祉学科教授、社会福祉学分科会委員）
- ・介護等との対比や連携の立場から
住居広士（県立広島大学大学院教授(保健福祉学専攻)、社会福祉学分科会幹事）

15:45－16:25 質疑応答

16:25－16:55 シンポジスト・コメンテータまとめ

16:55－17:00 コーディネーターまとめ

20	
幹事会	32

提 案

公開シンポジウム「情報技術による持続可能な食料生産システムの展望
－ 東アジアにおける科学技術戦略 －」の開催

1. 提案者 農学基礎委員会委員長、生産農学委員会委員長
2. 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催 日本学術会議農学基礎委員会 農業情報システム学分科会
日本学術会議農学基礎委員会・生産農学委員会合同 C I G R分科会
2. 後援予定 日本農業工学会
3. 日 時 平成19年3月29日(木) 13:00～16:30
4. 場 所 日本学術会議6-C(1)(2)(3)会議室(6階)
5. 次 第

開催趣旨

日本の農業は労働力不足が逼迫しており、農業生産の軽労化、省力化は我が国の食料生産の安定化を図る上で不可欠である。また、近年では生産活動による環境破壊も指摘され、持続的な食料生産システムの構築が求められている。

I Tを活用した農業は、次世代の生産技術として期待される一方、持続性が担保できる科学技術戦略と導入効果を最大化できる社会システムの設計が不可欠である。今日、日本に限らずアジア諸国は様々な食料問題を抱えており、とりわけ中国、韓国はI Tを高度に活用した生産システムへの期待が大きい。本シンポジウムは、中国、韓国を代表する研究者との意見交換を通して、東アジアにおける食料生産技術の将来展望について議論する。

開会あいさつ：野口 伸（北海道大学大学院農学研究院教授，日本学術会議会員，
日本学術会議農業情報システム学分科会委員長）

I 講 演（13:10～15:10）

- 1) 梅 田 幹 雄（京都大学大学院農学研究科教授，日本学術会議連携会員，
日本学術会議農業情報システム学分科会委員）
「日本農業におけるIT活用の必要性和その可能性」
- 2) Maohua Wang（中国農業大学教授，中国工学アカデミー会員） 【英語】
「中国農業におけるIT活用の必要性和その可能性」
- 3) Sang-Ryong Suh（国立全南大学教授，韓国農業機械学会会長） 【英語】
「韓国農業におけるIT活用の必要性和その可能性」
- 4) 野 口 伸
「空間情報を基軸とした次世代フィールドロボティクス」

II パネルディスカッション「ITによる食料生産のサステナビリティ」（15:20～16:20）

コーディネータ：村 瀬 治 比 古（大阪府立大学教授，日本学術会議連携会員，
日本学術会議農業情報システム学分科会委員）

パネリスト：梅 田 幹 雄，Maohua Wang，Sang-Ryong Suh

閉会あいさつ：町 田 武 美（茨城大学農学部教授，日本学術会議連携会員，
日本学術会議農業情報システム学分科会委員）

2 1	
幹事会	3 2

提 案

公開シンポジウム環境工学連合講演会「現代社会が直面する課題と環境工学」の開催

1. 提案者 土木工学・建築学委員会委員長
2. 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催 日本学術会議土木工学・建築学委員会
共 催 化学工学会，環境科学会，空気調和・衛生工学会，高分子学会，環境資源工学会，資源・素材学会，地盤工学会，静電気学会，大気環境学会，土木学会，日本化学会，○日本機械学会，日本建築学会，日本水道協会，日本セラミックス協会，日本太陽エネルギー学会，日本鉄鋼協会，日本土壤肥料学会，日本分析化学会，日本水環境学会，日本リスク研究学会，日本冷凍空調学会，廃棄物学会（50 音順，○印は幹事学会）
2. 日 時 平成19年4月24日（火）～4月25日（水）
3. 場 所 日本学術会議講堂

4. 次 第

開催趣旨

現代社会が直面する多様な環境問題とそれを解決するための工学について、多様な分野を代表する多くの学協会に所属する一線の研究者達が一同に会し、それぞれ異なる視点からの話題提供に対する討議と意見交換を通して、今後の環境工学が向かうべき方向性について考えるためのシンポジウムとする。

プログラム

●第1日目（4月24日）●

9:10～9:15／開会

開会挨拶：浦野紘平（横浜国立大学）

9:15～11:45／環境調和技術の進歩

〔司会 中村 聡（日本化学会／東京工業大学）〕

1-01 都市一般廃棄物処分場跡地の、空間リサイクル資源化

東畑郁生（地盤工学会／東京大学）

1-02 土壌洗浄法によるカドミウム汚染水田のオンサイト修復

牧野知之（日本土壌肥料学会／（独）農業環境技術研究所）

1-03 自動車環境対策の現状と課題

横田久司（大気環境学会／東京都環境科学研究所）

1-04 低温プラズマ複合プロセスに基づく新しい環境保全技術

大久保雅章（日本機械学会／大阪府立大学）

1-05 無機結晶の特性を活かした環境調和型金属触媒の開発

金田清臣（日本化学会／大阪大学）

13:00～14:00／特別講演

1-06 科学技術の進歩と環境

阿部博之（総合科学技術会議有識者議員）

14:15～16:45／エネルギーの持続と再生

〔司会 坂本雄三（空気調和・衛生工学会，日本建築学会／東京大学）〕

1-07 地球環境のメガトレンドへの対応

森口祐一（環境科学会／（独）国立環境研究所）

1-08 持続型社会に果たす石炭資源の役割

島田荘平（資源・素材学会／東京大学）

1-09 本庄・早稲田地域でのG水素社会モデルの構築 ―成果と課題―

勝田正文（日本冷凍空調学会／早稲田大学）

1-10 太陽熱利用の普及促進

伊藤定祐（日本太陽エネルギー学会／神奈川工科大学）

1-11 エネルギー消費 50%削減を目指す住宅設計

澤地孝男（空気調和・衛生工学会，日本建築学会／国土交通省国土技術政策
総合研究所）

●第2日目（4月25日）●

9:00～10:30／水の持続と循環

〔司会 古米弘明（日本水道協会／東京大学）〕

2-01 水活用社会における安全・安心を担保する都市水再生技術の革新

山本和夫（土木学会／東京大学）

2-02 安全安心な水道水の供給のための浄水技術-吸着と膜処理

松井佳彦（日本水道協会／北海道大学）

2-03 環境水中化学物質のリスクの捉え方

中室克彦（日本水環境学会／摂南大学）

10:45～12:15／環境工学の視点と課題

〔司会 尾張真則（日本分析化学会／東京大学）〕

2-04 環境問題と分析化学

小熊幸一（日本分析化学会／千葉大学）

2-05 環境工学的観点からのエコサービスの新しい分類法と事例研究先端技術と環境を考える

山本良一（日本セラミックス協会／東京大学）

2-06 リスクの社会ガバナンスとそのあり方

青柳みどり（日本リスク研究学会／（独）国立環境研究所）

13:15～14:15／特別講演

2-07 環境学の広がりとは環境研究への視座ー生物人間とランドスケープからの発想ー
進士五十八（日本学術会議環境学委員長／東京農業大学）

14:30～17:00／資源の持続と循環

〔司会 常田 聡（化学工学会／早稲田大学）〕

2-08 乾燥地植林による炭素固定システムの構築とバイオマス生産への展開

小島紀徳（化学工学会／成蹊大学）

2-09 廃プラスチックの地域循環型フィードストックリサイクル

吉岡敏明（廃棄物学会／東北大学）

2-10 レアメタル・白金族金属の現状とリサイクル技術

岡部 徹（日本鉄鋼協会／東京大学）

2-11 加速器質量分析をもちいたバイオマス度の測定と精密生分解

国岡正雄（高分子学会／（独）産業技術総合研究所）

2-12 分離技術の水処理への適用

芝田隼次（環境資源工学会／関西大学）

17:00～17:05／閉会

閉会挨拶：川本克也（第21回環境工学連合講演会実行委員長／（独）国立環境研究所）

2 2	
幹事会	3 2

提 案

国内会議の後援

- 1 提 案 者 会 長
- 2 議 案 後援等の依頼について回答すること。
- 3 提案理由 下記の会議について、後援等の依頼があり、関係する部及び委員会に審議付託した結果を下記のとおり回答することとした。
い。

記

○ 後援する

名 称 等	申 請 者	審議付託先
日本看護系学会協議会第 7 回シンポジウム：在宅療養を支援する看護の方略 ① 主催：日本看護系学会協議会 ② 会期：平成 19 年 2 月 9 日 ③ 場所：東京国際フォーラム	日本看護系学会協議会会長	第二部
日本内分泌学会創立 80 周年記念式典・講演会 ① 主催：日本内分泌学会 ② 会期：平成 19 年 3 月 9 日 ③ 場所：浜離宮朝日ホール	社団法人 日本内分泌学会理事長	第二部
第 4 回日本社会福祉学会政策・理論フォーラム」 ① 主催：日本社会福祉学会 ② 会期：平成 19 年 3 月 18 日 ③ 場所：東洋大学白山キャンパス	日本福祉学会会長	第一部

○ 協賛する

名 称 等	申 請 者	審議付託先
西洋医学教育発祥 150 年記念会 ① 主催：日本医師学会、日本医師会、長崎大学医学部 ② 会期：平成 19 年 11 月前後 ③ 場所：長崎大学医学部を中心とした長崎市内	長崎大学医学部長 (西洋医学教育発祥 150 年記念会会長)	第二部

平成19年1月25日
日本学術会議会長
金澤 一郎

分野別委員会に設置された分科会等の運営について

第2次連携会員の任命により、各分科会等において、今後、本格的に審議が行われることとなります。

これらの分科会等は、全体で約320を数え、分科会等の開催に係る事務も既に相当な量となっており、今後さらに増加が見込まれます。

ついで、平成19年2月1日より、各分科会等の委員長をはじめとする役員が率先して分科会等の運営に当たられることをお願いいたします。

特に、委員間での開催日程の調整及び事務局への連絡、シンポジウムの企画・運営等です。

分科会等の運営に当たっては、運営マニュアル「日本学術会議分野別委員会及び分科会等について」も参照・ご理解の上、対応していただきますようよろしくお願いいたします。

あわせて、各種委員会等の公式の開催通知について、事務局から各委員への郵送による通知を改め、原則、事務局からの電子メールに添付する方式に変更しますので、御協力いただくようお願いいたします。

(参 考 2)

連合部会議事次第（案）

開催日時 平成19年2月13日 10:00～12:00

開催場所 日本学術会議 講堂

議事次第

1 議長団の挨拶

2 議 題：「討論—多元化する知・循環と自省」（仮題）

(1) 報告者

第一部会員 井上 達夫

「社会科学における事実と価値」（仮題）

第二部幹事 鷺谷 いづみ

「人文社会科学との協働の模索：「保全生
物学／生態学」からみた知の統合」

第三部会員 中島 尚正

(2) 討 論

司会 議長団

※ 午後は、13:30から16:00まで各部会を開催する。